

板倉町認定農業者協議会講演会 日本の農業を守る

2月9日(日)、中央公民館で板倉町認定農業者協議会主催の講演会が開催されました。東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授の鈴木宣弘^{すずきののぶひろ}さんを講師に迎え、「これからの農業が進むべき道」をテーマに講演されました。



行政相談出前教室 よりよい行政のために

2月10日(月)、板倉中学校で3年生を対象に行政相談出前教室が開催されました。群馬県行政監視行政相談センター職員と町の行政相談委員である下山弥千代^{しもやまやちよ}さんが行政と生活の関わりや困った時にはどうしたらよいか、行政相談の意義や役割を実際の相談事例を交えて説明しました。



文化財模擬火災訓練 文化財を守るために

1月26日(日)、雷電神社で文化財模擬火災訓練が実施されました。この訓練は、国指定の重要文化財がある雷電神社、関係機関が相互に連携を密にし、消防車の適切な配置など、有事への備えを目的に文化財防火デーにあわせ実施されています。



百寿者慶祝訪問事業 百歳の笑顔、これからも

100歳になられる小川君子^{おがわきみこ}さん(大字初谷)をお祝いするために、百寿者慶祝訪問事業が行われました。家の中は親戚の会社で作ってもらったオリジナルの歩行器で移動していて、「自分で歩けるのはありがたい」とのお話を伺いました。これからも末永く健やかに過ごされることを願います。



マジッククラブ発表会 驚きと感動の連続

2月16日(日)、中央公民館で第22回板倉マジッククラブ発表会が開催されました。会場には多くの観客が訪れ、会員による見事なマジックの数々に何度も驚きの声を上げていました。また、休憩時にはチャリティーによる募金が集められ、板倉町社会福祉協議会へ寄附されました。



出前講座 板倉町の防災を学ぶ

2月18日(火)、東小学校で板倉町の防災をテーマに子ども出前講座が開催されました。板倉町の洪水時と地震時の避難について学び、災害時に持ち出す物や家族と離ればなれになった場合の集合場所などをあらかじめ相談して決めておくことが大切だと説明がありました。



板倉中学校立志の集い 夢に向かって、一步前へ

2月7日(金)、板倉中学校で立志の集いが行われました。2年生120人が14歳という年齢を節目に、将来の夢や目標に向けて志を新たにしました。最後に20歳の自分へ向けた手紙をタイムカプセル封入しました。



健康の郷季楽里 妙月庵 風味豊かな一杯、心を込めて

2月8日(土)、健康の郷季楽里に手打ちそば屋妙月庵^{みづげつあん}がオープンしました。初日は100人以上が来店しました。妙月庵では、国産合鴨を使用した鴨南蛮そばや鴨出汁ラーメンをおすすめしています。町内外から訪れた方は、香り高くのど越しがよいそばを堪能していました。

